

令和 2年 12月 16日
港湾局 海洋・環境課

令和2年度

「地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会」（第2回）開催
～ブルーカーボン生態系の活用に向けた取組の推進～

港湾局では脱炭素社会実現への貢献を目指し、CO₂吸収源の新しい選択肢として注目される、ブルーカーボン生態系[※]の活用に向け具体的な検討を進めるため、今年度第2回目となる「地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会」を開催します。

※ブルーカーボンとは藻場や干潟などの海洋生態系に蓄積される炭素のことであり、そうした蓄積作用を有する生態系を「ブルーカーボン生態系」と言います。

記

1. 日 時： 令和2年12月18日（金）14:00～16:00
2. 場 所： 航空会館（東京都港区新橋 1-18-1 5F 501・502会議室）
3. 主な議題： ・ 我が国の温室効果ガス削減目標への反映に向けて
・ ブルーカーボンオフセット制度試行について
・ ブルーカーボンの普及啓発について
4. 委 員： 別紙参照
5. その他： 検討会は傍聴不可。ただし、カメラ撮りは冒頭のみ可。
検討会終了後、同会場内で記者ブリーフィングを行う予定。
取材を希望される方は、12月17日（木）17時までに、
下記の渡邊・栗田メールアドレスへご連絡下さい。

【お問合せ先】

港湾局 海洋・環境課 【電話：03-5253-8685（直通）、03-5253-8111（内線46654、46682）】
渡邊：watanabe-h22i@mlit.go.jp、栗田：kurita-k89ff@mlit.go.jp

地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会

委 員 名 簿

〔敬称略・順不同〕

[委 員]

木場 弘子 フリーキャスター・千葉大学 客員教授
木村 尚 NPO法人海辺つくり研究会
桑江 朝比呂 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所
沿岸環境研究グループ長
佐々木 淳 東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
佐藤 淳 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員
中村 圭吾 土木研究所つくば中央研究所水環境研究グループ 上席研究員
堀 正和 水産研究・教育機構水産資源研究所 水産資源研究センター
社会・生態システム部 沿岸生態系グループ グループ長

[行政関係者]

農林水産省 農村振興局 整備部 防災課
水産庁 増殖推進部 研究指導課
水産庁 漁港漁場整備部 防災漁村課
国土交通省 総合政策局 環境政策課
国土交通省 水管理・国土保全局 保全課海岸室
国土交通省 港湾局 海岸・防災課
環境省 地球環境局 総務課研究調査室
環境省 自然環境局生物多様性センター

[オブザーバー]

ジャパンプルーエコノミー技術研究組合
横浜市温暖化対策統括本部
福岡市港湾空港局
一般財団法人 港湾空港総合技術センター

[事 務 局]

国土交通省 港湾局 海洋・環境課